

なかしゅんべつ

2009
3
No.374

平成21年度
第1期みらい塾開講式



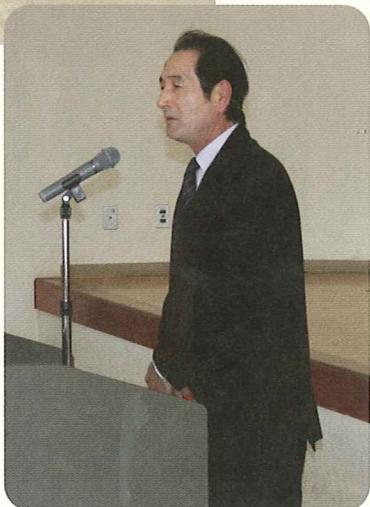
1月20日、みらい塾の開校式が行われました

自主性、創造性、実践力のある農業者の育成を目的に、第1期生として教育研修を受けることとなりました。

地域の発展と担い手後継者の知識・技術の向上を

みらい塾開講式

去る一月二十日、農業者団地センタートレーニング室において、みらい塾開講式が行われました。



みらい塾は、就農間もない担い手後継者の酪農に関する基礎知識の向上と、担い手後継者間及びJA職員、関係機関との交流と共に自主性、創造性、実践力のある農業者の育成を目的としてこの度、開講されました。

五人の担い手後継者が、第

一期生として教育研修を受けることとなりました。

開講式に先立ち小湊副組合長より「この一年間で、

様々な事を学び担い手後継者としての知識、技術を向上させるとともに、一年後には学んだ事をそれぞれの當農で發揮してもらいたい」と挨拶がありました。(社)ジエネティクス北海道道東事業所・宮本所長、根室農業

改良普及センター
金光所長、高村係長、(社)北海道酪農検定検査協会根室事業所・中村所長、(有)中春別マシンセニア・平林工場長がご隣席され来賓を代表して、金光所長より祝辞をいただきました。また、受講生を代表して、山田晃嗣さんより「農協職員をはじめ各関係機関の方々には、これからお世話になる事と思いますが宜しくお願ひします」と決意表明がありました。

みらい塾 第一期生

美原地区 山田 光男さん(後継者)

(山田 光男さん後継者)
代表

中春別地区 藤倉香津靖さ

ん(藤倉 紀夫さん後継者)

中春別地区 相澤 孝太さ

ん(相澤 敬治さん後継者)

美原地区 長沼 啓彦さん(後継者)

(長沼 啓彦さん後継者)

美原地区 岩瀬 恒介さん(岩瀬 賢介さん後継者)

北海道指導農業士・北海道農業士称号贈呈式



奥山秀幸氏 北海道指導農業士 に認定される

地域の農業経営のリーダーとして
これから活躍に期待

二月十九日、札幌全日空ホテルにおいて、平成二十年度「北海道指導農業士・北海道農業士称号贈呈式」が行われました。

平成十九年末の「北海道指導農業士」は五百六十二人、「北海道農業士」は千百六十二人で、今年度、新たに「北海道指導農業士」三十三人、「北海道農業士」四十四人が認定され、当農協からは奥山秀幸さんが「北海道指導農業士」の称号の贈呈を受けました。「北海道指導農業士」は北海道農業の発展と地域社会の活性化を図る上で、地域の担い手となる優れた能力を有し、経営改善や地域農業の振興等に助言、指導を行うなどより高度な能力を有する農業者に対する知事が認定します。

この度の認定により、当農協の「指導農業士」は二人、「農業士」が五人となり、地域の農業経営のリーダーとして、今後益々のご活躍を期待しております。



第7回 通常総会

労働力の確保と 更なる発展、会員の人材確保を



去る2月13日、中春別営農サポート協議会（会長・渡邊覚）では、団地センタートレーニング室において第7回通常総会が開催されました。

議長には中春別地区の猿谷忠義さんが選出され、第1号議案から第4号議案まですべての議案が可決承認されました。竹田組合長、望月酪対会長より祝辞をいただき議事へと進みました。

議長には中春別地区の猿谷忠義さんが選出され、第1号議案から第4号議案まですべての議案が可決承認されました。竹田組合長、望月酪対会長より祝辞をいただき議事へと進みました。

開会に先立ち渡邊会長より「まだまだ満足のいく人材確保はできておりませんが、今後もインターネット、求人広告などを使い、また外部オペレーターなどとも連携を取り、人材の確保を進めて行きたいと思います」と挨拶があり、来賓を代表して竹田組合長、望月酪対会長より祝辞をいただき議事へと進みました。

開会に先立ち渡邊会長より「まだ満足のいく人材確保はできておりませんが、今後もインターネット、求人広告などを使い、また外部オペレーターなどとも連携を取り、人材の確保を進めて行きたいと思います」と挨拶があり、来賓を代表して竹田組合長、望月酪対会長より祝辞をいただき議事へと進みました。



第一号議案 平成二十年度事業報告及び収支決算について
第二号議案 細部規定の改定について

第三号議案 平成二十一年度事業計画（案）及び収支予算案（案）について
第四号議案 賦課金の賦課及び徴収方法について

食と農 ひらく未来へ確かな目

「&YOU」がもっと楽しく
家庭菜園の知識が
いっぱいまっています。



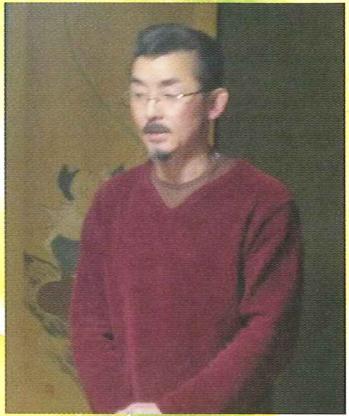
紙面を刷新▶情報を素早く分かりやすく▶役立つ情報を毎日▶農産物市況予測を充実・農業の実用記事を満載・気象見通しを強化

購読のお申し込みはJAへ

定価1か月2,450円

「組合員・JA 情報共有運動」展開中
日本農業新聞

乳牛改良同志会（山田博和会長）では、二月十三日、白樺食堂において第二十一回定期総会が三十四人の参加で開催されました。



はじめに平成二十一年度新規EX牛を獲得された山田光男さん、中西貴司さん、畠山吉男さん、山田博和さん、御崎寿恵&橋本幸二さん所有の牛が表彰されました。

開催にあたり山田博和会長より、一年を振り返つての開会挨拶が述べられ、引き続き総会を祝福し農協を代表して竹田國男組合長と、

また、特別賞としまして生涯乳量十七万kgを突破された佐藤信吉さん、そして自家産三代連続EX牛を達成しました山田博和さんに、それぞれ記念品の贈呈が行われました。

根室生産連生産振興課・池田和之課長より酪農情勢の現況を交えた祝辞を戴きました。

議事に先立ち、議長には美原地区の加藤真純会員が選出され、議案第一号から議案第四号まで審議され可決承認されました。

昨年度の各事業におきましては、当同志会事業はもちらん、町協議会、管内協

中春別乳牛改良同志会

第21回 定期総会



事業運営に会員が一丸となつて結集し更なる努力を



力して行く事と思われます。総会終了後、懇親会が行に終了する事が出来ました。

議会への事業などにも活発に参加し、活動や成果につきましては充実されたものがあつたと思われますが、

今年度の各事業の運営に更なる参加を見込むためにも、

当同志会が一丸となつて努

新年度に向けて充実した活動へ

女性部・懇談会・お茶会

去る2月17日(火)中春別農協女性部では懇談会・お茶会が農協団地センターで開催されました。

懇談会では、女性部員20人が参加し、収支見通し報告、活動

報告、来年度の活動計画を話し合いました。今年度ももう終わりを迎える中、今年一年を振り返り活動内容の充実を図ることを目的とし、毎年この時期に懇談会が行われています。

本年も部員20人が参加する中、例年行われています一泊研修の行き先や農協前花壇に植える花の種類などの意見が出されました。新年度の活動に向け充実した懇談会となりました。

懇談会終了後は、コーヒーや紅茶、ハーブティーなどの飲み物と、オードブルやお寿司など料理、部長の手作りのカステラなどさまざまなご馳走を囲み、部員同士会話を楽しみながら押し花作りをするなど、皆さんそれぞれに楽しい一時を過ごしました。



手作りクッキーはプロの味!

趣味の会・クッキー、ビーズ作り



チームワーク良く慣れた手付きでクッキー作り

お昼前からメンバーが集まり、クッキー作りを始めました。粉の量を測ったり、バターをほぐしたりと何度も経験がある皆さんなのでチームワークは抜群! 手際の良さも抜群でした。作りながらのお喋りも楽しみ、出来上がったのは大きいお皿に乗った3kgのクッキー! 趣味の会が作る手作りのクッキーは、お店で売っているのより美味しいのです。出来たての味はまた格別で、皆さん焼き上がりをほおばりながら満足していました。

クッキー作りを終えた後、昼食をとり今度はビーズの作品作りに挑戦。とってもオシャレな作品が完成いたしました。それ自分で作ったアクセサリーなどをお土産に、短い時間でしたが仲間と一緒に日常のいろいろなことをお喋りしながら有意義な時を過ごしました。

趣味の会では2月24日(火)阿部工房にてクッキー作り、ビーズの作品作りをしました。



クッキーの出来上がりはプロなみです



とってもオシャレなアクセサリーができました

一年間を振り返って反省や
体験、思い出などを話し合いました

フレッシュミセス部会
反省会

2月12日(木)、女性部フレッシュミセス部会では農協団地センターにおいて8人が参加のもと反省会を開催いたしました。

今年度の行事も残すところ後わずかとなり、1年間の行事を和気あいあいの雰囲気の中、振り返りました。オードブルやお寿司などのご馳走を囲みながら、思い出話や体験した話などで笑いが起こるなど、それに1年を振り返って楽しんでいました。

フレッシュミセス部会は、子どものいる奥さん方にとって交流や情報交換の場となっていたのではないでしょうか。来年度もより充実し活力ある1年になりますよう期待しております。

参加された皆さんお疲れ様でした。



美味しいご馳走をいただきながら楽しかった1年を振り返りました

ボーリングにお喋りと 楽しいひと時を過ごしました

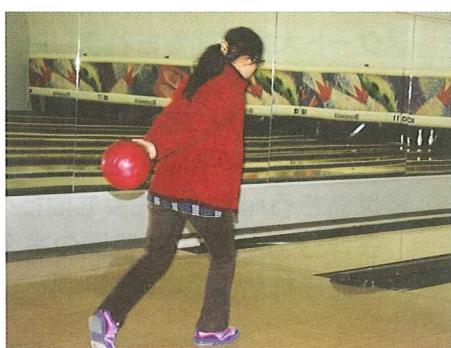
フレッシュミセス部会
ボーリング交流会

12月15日(月)、女性部フレッシュミセス部会では最後の活動としてボーリング大会を開催しました。参加者10人で行われ、ボーリングを楽しみながらお互いに交流を深めました。

参加した部会員の方達はそれぞれのレーンに別れ、ボーリングをしながら会話も弾み、ストライクが出ると盛り上がり大喜び。また、スペアをとれなかつたり、思ったようにボールがいかなかつたりす



真剣な中にも笑いあり、ため息ありで皆さん楽しました



るたびに「ア~ッ」とため息がもれたりと、それぞれ皆さん楽しめた。

ボーリング終了後は、皆さんお待ちかねの順位発表。お目当ての景品を持ち帰ることができました。その後、昼食をとり美味しいものをお腹いっぱい食べ、お昼からの時間をゆっくりとお喋りをしながら楽しいひと時を過ごすことができました。

一年の活動を振り返つて より一層充実した部会へ

木の実部会 反省会・お楽しみ会

2月23日(月)中春別農協木の実部会では、別海町郊楽苑にて反省会・お楽しみ会を開催しました。当日は10人の部会員が参加し、1年の活動を振り返り、来年度に向けて活動内容を協議すると共に美味しい料理を囲み交流を深めました。



今年度の活動を振り返ると共に次年度に向け、より有意義な活動にするため様々な意見が出される中、反省会が行われました。終了後は、たくさんの料理をいただきながら終始賑やかな雰囲気の中、久しぶりに顔を合わせた仲間同士近況報告や世間話と会話に花を咲かせていました。

自然と箸も進み皆さんお腹一杯になったところでbingo大会を行い、皆さん配られたカードを握り読み上げられる数字を聞き逃さないよう耳を大きくして聞き入っていました。開始からあっという間にbingoになる方もおり、会場は盛り上がりを見せておりました。中には、なかなかお目当ての数字が出ない方など様々でしたが、新年度に向け皆さん楽しい時間を過ごすことが出来たのではないでしょうか。新年度もさらなる充実した活動になることを期待しております。

寒さに負けず元気な滑り 豊原地区スケート大会

去る二月七日、豊原保育園スケートリンクにおいて、豊原地区スケート大会が開催されました。

当日は、天候にも恵まれ、まさにスケート大会日和といった一日でした。会場では、趣向を凝らした様々な競技が行われ豊原小学校の児童、豊原保育園の園児が元気一杯にスケートをする姿はもちろん大人の方々も競技へ参加されていました。

今年は、雪も少なく夜間の冷え込みもいまいちで、リンク作りに参加された保護者の方々は、悪戦苦闘されながらの作業となっ

たことでしょう。無事完成したリンクで、今年もスケート大会が開催され、普段以上に着込まれた保護者の方が見守る中、寒さにも負けずにいつも以上に元気一杯に子供達が日頃の練習の成果を十二分に發揮し華麗な滑りを披露していました。会場では、我子の姿を記念に残そうと保護者の方々が、レンズを向けフラッシュをたいておりました。



去る二月十日、中春別農協青年部（部長：猿谷忠義）では、職員との交流会を開催しました。

ボーリングと懇親会で職員との親交を深めました

青年部、農協職員交流会



普段から腕前を鍛えている部員も多く、自慢の腕前を披露しておりました。ボーリングなんて久しぶりという参加者も多い中、皆さん真剣な表情で数メートル先に並ぶ『ピン』目掛け投球しておりました。見事、スペア、ストライクが出た時には、皆さんガツポーズを取り同じレーンの参加者とハイタッチしながら喜ぶ姿が目立ちました。どのレーンも笑い声が絶えず終始、大盛り上がりでした。ボーリング終了後は、懇親会を開き親交を深めました。

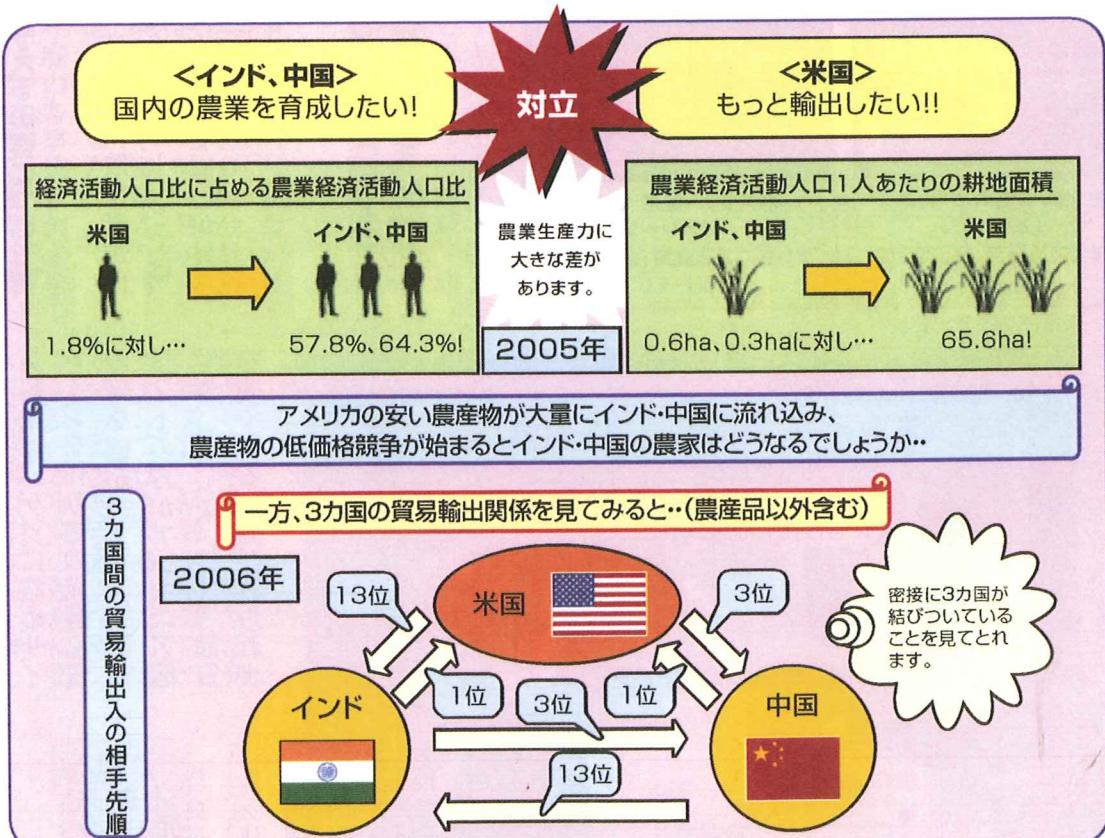
●WTO農業交渉で、なぜ米国とインド・中国は対立するのか？●

平成20年12月12日（ジュネーブ時間）、WTO閣僚会合の開催が実質的に見送されました。開催見送りの主な要因として、今年7月末の閣僚会合の決裂と同様、先進国である米国と、途上国であるインド・中国との対立があげられます。なぜ、この3カ国は対立するのでしょうか。今月号では、米中印の3カ国関係を見ていぐ中で、対立する原因を考えていきたいと思います。

WTO・EPA情報の早わかり解説

第47回

WTO・EPAつばの壺



＜考える部屋＞

WTO農業交渉は、飢餓で苦しむ途上国の農業育成を目的に開始された交渉です。しかし、皆様の目には、今のWTO農業交渉はどのように映っていますか……。

営農対策情報

根室農業改良普及センター

専門普及指導員 齋藤 太香詞

スラリー春施用がサイレージ品質に与える影響

違い
a
換算
(縦横
28 cm
図1
スラリー散布量の
重さを10
a当たりの散布量に換算しました。



図2
い
い
レージ発酵
品質の違
い
春スラリー散布量とサイ
レージ発酵品質の違い



図3
草収量の関係
スラリー散布時期と牧

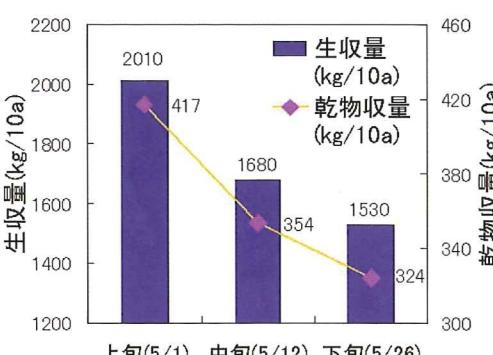
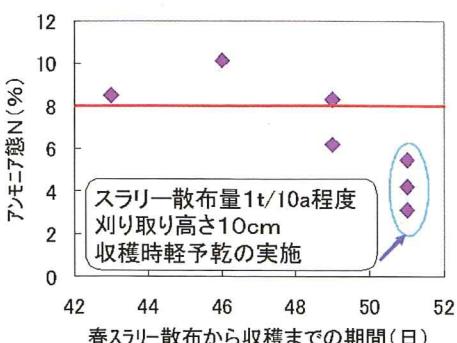


図4
スラリー散布から収穫までの期間とサイレージ発酵品質の関係
スラリーを春に散布する場合には、出来るだけ早く少な
く散布することが、その悪影響を少なくし、施肥効率も高
くするところが現場の試験からわきました。



今年度は、JA購買部と共に春スラリー散布量や散布時期がサイレージの発酵品質や収量に与える影響について調査しました。

昨年5月上旬～中旬の春スラリー散布時に容器でスラリーを受け、その重さを10a当たりの散布量に換算しま

①スラリー散布量調査

した。スラリー散布量が10a当たり2tと1tとでは、下の写真の様な違いが見られました。(図1)

②バケツサイロによる発酵品質調査

の散布量を調査したほ場の原料草をバケツに詰めサイレージを作りその発酵品質の差を確かめました。散布量2tの方がアンモニア態窒素、pHともに高く、品質を悪くする傾向がみられました。(図2)

③スラリー散布時期調査

春スラリーの散布時期を5月上旬、中旬下旬とした区を設け調査を行いました。その結果、散布時期が早いほど、生収量、乾物収量とも

した。(図3)

④スラリー散布から収穫までの期間とサイレージ発酵品質について

スラリー散布から収穫までの期間と発酵品質についても調査しました。スラリーエ態窒素含量が少ない傾向にありました。(図4)

に高くなりました。(図3)

♪♪雪はしたから舞い上がり、赤い裳裾まといつく
♪♪♪懐かしい歌声が響く、

「昔はここで優勝したこと
もあつたし、商品も沢山戴
いたよ。去年は入院が続い
て、全然声が出ないの。

それでも皆の前で歌える
ようになつて良かつたよ」
と、いつもの明

一月二十一日から二泊三日
の行程で、一行六十九人が
川湯の温泉を充分に堪能い
たしました。当JAからは
十一人と例年
に比べると少
ない参加者で
したが、「中
春別は塩達者」
の異名は衰え
ず、随所に活
躍していただ
きました。

初日の宴会
藤和子ショー
(藤あや子で
あれば良かつ
たのですが…)
で、山田ソナ
子さんが、キ
ングレコード



平成20年度
根室地区JA温泉湯治旅行

木和代さんは応
えてくれました。
「私も人前で歌
うのは初めて。
緊張する」と富
永フクエさん。

平成二十年度
根室地区JA温
泉湯治旅行は、



るい笑顔で佐々
木和代さんは応
えてくれました。
「私も人前で歌
うのは初めて。
緊張する」と富
永フクエさん。

木和代さんは応
えてくれました。
「私も人前で歌
うのは初めて。
緊張する」と富
永フクエさん。

湯治ゆえ、浴衣がけでく
つろいでの温泉三昧。部屋
ではビール片手に花札に興
じる所や、次の旅行を計画
する所。ゆっくり、のんび
り、過ごしていただきまし
た。帰りには会員さんから、
また、来年も宜しく」と、
暖かいお声もいただき参加
者全員が無事に帰路に着き
ました。

所属の演歌歌手・藤和子と
コラボレーションして、千
昌夫の名曲『北国の春』を
熱唱。満場拍手喝采を受け
ました。「何年も人前で歌
つたことはないし、突然だ
ったから緊張した」と感想
を。引き続き行われました
ビンゴ大会では、ほぼ全員
の方々に景品が行き届き(残
念だったのは中村与之進さ
んでしようか?)、和やか
な笑顔に包まれていました。
その他、カラオケ教室や映
画「フラガール」の鑑賞、
冒頭で紹介しましたカラオ
ケ大会など、盛り沢山の催
しを楽しんでいただきまし
た。

平成21年

春の全国交通安全運動

4月6日(月)～4月15日(水) 北海道実施要綱



運動の重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- スピードの出し過ぎ防止
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用
- 自転車の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

期間中に実施する取組 セーフティコール 4月6日(月)～全道統一行動日～

- 子どもの交通安全指導
- 交差点における啓発
- 交通事故死ゼロを目指す日の啓発活動 4月10日
- 高齢者の交通安全指導
- 自転車利用者等に対する交通安全指導
- シートベルト・チャイルドシート着用指導
- パトライト作戦

年間スローガン.....

ストップ・ザ・交通事故死 ~めざせ 安全で安心な北海道~

運動の目的

交通安全を自らのことと捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践が主体的に行われるよう、道民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図る。



運動の進め方

道、道警、市町村、関係機関・団体等は緊密に連携し、体系的かつ効果的な交通安全運動を展開するとともに、参加・体験・実践型の交通安全教育を推進する。



5大 キャンペーン

通年運動

- 高齢者事故防止・夜光反射材普及運動
- スピードダウン運動
- 飲酒運転根絶運動
- 交差点事故防止運動
- シートベルト着用向上・デイ・ライト運動



運動の重点①

子どもと高齢者の交通事故防止

運転者は

子どもや高齢者を見かけたら、徐行するなど思いやりのある運転をしよう。

高齢者は

参加体験型の講習会などに積極的に参加し、自分の身体機能の変化を認識するとともに交通安全意識を高めよう。

家庭では

子どもと一緒に通学路等を歩くなどして、交通ルールの手本を示し、マナーを身につけさせよう。

学校では
新入学(園)児の登下校時間帯に通学路での交通安全指導を徹底しよう。

地域では

交差点などで、子どもや高齢者を見かけたら声をかけ、安全な横断を手助けしよう。

平成20年中
歩行中被害の年齢層別
死者数(63人)

子ども(小学生以下) 1人(1.6%)
高齢者 45人(71.4%)

その他 17人(27.0%)

第12回 理事会のうごき



- 議案**
- 一 平成二十一年二月二十四日火用限度について
 - 二 生活店舗事業に係る今後の取り進めについて
 - 三 平成二十一年営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
 - 四 平成二十一年度酪農ヘルパー円滑化対策事業基金の取崩額について
 - 五 平成二十一年度理事報酬額の諮問（案）について
 - 六 平成二十一年度一月末營農生産関連実績について
 - 七 平成二十一年度貯金推進の実施について
 - 八 JA自動車共済ネットワークの実施について
 - 九 開拓営農燃料等生産資材高騰緊急特別対策事業の実施について
 - 十 ベつかい乳業興社商品（べつかいバター製造・販売）に関する取り進めについて
 - 十一 平成二十一年度決算見通し（一月末基準）について
 - 十二 告書について
 - 十三 職員の退職について
 - 十四 組合員加入について
 - 十五 組合員の脱退予告について
 - 十六 固定資産の取得について
 - 十七 固定資産の除却について
 - 十八 北海道農業信用基金協会への出資増口について
 - 十九 優良組合員顕彰要領並びに優良組合員表彰選考基準の改正について
 - 二十 JAバンク苦情等対応について

報告事項

以下、原案通り承認

- 一 平成二十年度十二月末定期監査の講評について
- 二 組合員加入について
- 三 組合員の脱退予告について
- 四 職員の退職について
- 五 協会による内部審査報告書について
- 六 平成二十一年度決算見通し（一月末基準）について



1月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

			単価	算出基礎	支払価	前年期	差
乳脂肪分			721.485		29.50	27.01	2.49
無脂乳固形分			456.998		40.07	36.36	3.71
補給金			5.3089		5.31	4.55	0.76
計画チーズ奨励金							
乳質単価	生菌数	ランク1	2	316,160,709.9kg	3.47	3.75	-0.01
		ランク2	0	6,172,203.7kg			
		ランク3	-3	170,133.3kg			
乳質向上	体細胞数	ランク1	2	277,889,313.0kg			
		ランク2	1	24,544,715.1kg			
特別対策	ランク1	-2		2,983,753.0kg			
合計					78.62	71.67	6.95

1月分乳代支払単価

項目	単価(円)/kg%
乳脂肪分①	29円50銭
無脂乳固形分②	40円07銭
補給金③	5円31銭
チーズ奨励金④	
脂肪率全道	4.09%
農協	4.12%
無脂固形分率全道	8.77%
農協	8.68%
成分乳価全道	74円88銭
①+②+③+④=⑤農協	74円75銭
乳質乳価全道	3円47銭
⑥農協	3円76銭
乳代合計全道	78円35銭
農協	78円51銭
⑤+⑥差異	0.16銭

ノリウツギは落葉低木樹で原野・山地の低木林や林縁などの日当たりのよいところで普通に見られます。木の高さは5mくらいになります。分布は、日本全土に生育し、南千島、サハリン、中国、台湾などです。

ノリウツギの内皮より製紙用の糊を探っていました。このことから、ノリを採るウツギ(中が空の木)という意からこの名がつきました。ノリウツギの別名は北海道ではサビタという名で親しまれていますが、そのほかにノリノキ(糊の木)ネリキ、トロロノキ、ネバシ、ネバリノキなど地方によって多くの呼び名があります。

材質は黄白色、心材は帯紅色で緻密ですが、大材はありません。材質が堅いことから木クギや楊枝に使われます。

ノリウツギの花のつくりはアジサイと同じで、白い見事な大柄の花を咲かせますが中性花、無性花とも呼ばれ、結実しない植物学で言う「装飾花」です。

ニューフロンティアファームの樹木図鑑より転載・抜粋

ノリウツギ(糊空木)



身近な樹木に触れ、名前を知り
自然ともっと仲良くなろう



▼三月に入りまだ肌寒い中にも、ほのかに太陽の暖かさを感じる日が増え、二月の大雪が嘘のように雪解けが進んでいます。やはり暖冬なんですね。また、夜が明けるのも早くなり日照時間も少しずつ長くなっています。日の落ちるのが少しづつ遅くなっています。長い冬の終わりと待ちに待った春がようやく近づいてきたのを肌で感じるこの頃です。もう少しすると南側向きの斜面には福寿草が顔を出すのではないでしょうか。▼車を走らせていても路面状況も良くなり、運転しやすくなつた反面、スピードの出し過ぎにはくれぐれも機会が増えることだと思います。運転しやすくなつた反面、スピードの出し過ぎにはくれぐれもご注意ください。

▼さて三月は、別れの季節ともいえるかと思います。卒業、就職と様々な別れの形があります。四月からの新しいスタートに向けて楽しみな反面、不安な気持ちもあるかと思いますが、新しい出会いの待つている四月に向けて頑張ってもらいたいと思います。

編集後記